

第26回ふくしま駅伝 田村市チーム5時間11分38秒完走



▲大会終了後、県庁隣の公園で記念撮影。選手、スタッフ、関係者の皆さん、お疲れ様でした

第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が11月16日に開かれ、市町村を代表する選手がしらかわカタールスポーツパーク陸上競技場をスタートし、県庁までの95・1kmの区間で健脚を競いました。

今年の大会には53チーム、848選手が出場。田村市チームは、1区の橋本愛里選手が13分2秒の区間1位の快走で絶好のスタートを切りました。タスキを受けた2区の戸澤奨選手も区間2位の好走。その後、中・高校生の選手が会心の走り前半、上位をキープし見せ場をつくりました。後半も田村市は個人が実力を発揮し、安定した走りを見せました。結果は、昨年の7位から総合、市の部とも5位と躍進しました。

各沿道には、のぼり旗を持った関係者や多くの市民が応援に駆けつけ、熱い声援を送っていました。

来年は今年の経験を生かし、さらなるタイム短縮と悲願の優勝が期待されます。



▲スタート直後から後続を引っ張る1区の橋本選手



▲力走する5区の戸澤選手



▲応援を受ける6区の吉田主将



▲カブトンが1区の応援に駆け付けました



安定した走りで、全区間を好走！



▲本宮市内を走る10区の岸田選手



▲坂を一気に駆ける12区の渡辺選手

おいしいね！手作りの味



常葉公民館の手作りウイナー教室が10月11日、文化の館ときわで行われました。(株)ハム工房都路の高橋典一工場長の指導で、受講生は混ぜ合わせた無添加の種を羊腸に詰めて、くるくるとねじってプレーンとハーブ入りウイナーを作りました。料理方法も学び、その場で調理したウイナーを試食するなど、おいしさを満喫した教室になりました。

秋空の下、好プレー披露



市ゴルフ協会主催の第6回田村市民コンペが10月18日、福島石川カントリークラブで開かれました。5町支部78人が参加し、坪井達男会長から優勝者の石塚晴男さん（滝根町）へ優勝カップと賞品、入賞者には地元特産品が贈られました。

- 優勝…石塚晴男さん（写真上）
- 準優勝…大山勝宣さん
- 3位…会田篤さん

絵付けと弓道の体験に感激



第3回道路チャレンジ教室が10月18日に開かれ、13人の子どもたちが会津藩校日新館で「起上り小法師絵付け体験と弓道体験」に挑戦しました。絵付け体験では絵具で描いた自分だけの起上り小法師を作り、とても喜んでいました。弓道体験では全員が初めてだったので、遠くに飛ばず苦戦していましたが、段々と遠くに飛ばせるようになりました。良い体験ができ、「次回もぜひ挑戦したい」という声が聞かれました。

世代を越えてバレーで交流



常葉クラブ杯バレーボール大会が10月19日、常葉体育館で開かれ、中学生から一般男女混合チームまでの10チームが参加しました。試合は6人制のリーグ戦、各6試合が行われ、熱戦を繰り広げました。

- 優勝…VEGA☆+（滝根・社会人）
写真左
- 準優勝…常葉クラブB（常葉・社会人）
- 第3位…常葉クラブA（常葉・社会人）